

～災害ごみのボランティア活動にご協力くださる皆様へ～

災害ごみの処理と安全に活動するための要点をまとめています。

まず確認したい3つのこと

1 被災された方に寄り添った活動を

被災された方は、心身ともに疲弊した状態にあります。片付けや搬出、分別の作業は大きな負担となるため、声をかけながら丁寧に支援しましょう。

2 災害ごみの分別・排出ルールを確認

地域全体で災害ごみの処理を迅速に進めるため、現地で示された分別区分、排出場所、搬出方法に沿って作業しましょう。

3 熱中症予防と安全確保を徹底

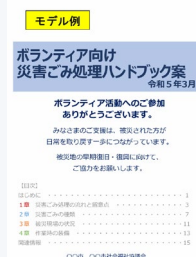
活動前の体調確認、こまめな休憩、水分・塩分補給を行い、無理のない範囲で作業してください。けが防止のため装備も確認しましょう。

建物の倒壊等によりアスベスト（石綿）を含む建材が露出している可能性があります。倒壊・損壊した建物付近での作業を行う場合は、防じんマスク※を正しく着用しましょう。

※ 粒子捕集効率が95%以上のもの（DS2、N95など）を使用してください。ホームセンター等で購入できます。

参考資料・二次元コード

災害ごみ処理ハンドブック案



環境省
近畿環境局

災害時の熱中症予防



厚生労働省
ほか

片付け等の作業時の注意点

活動前

体調を確認する
暑さ指数・天候を確認
手袋・長靴等を準備

作業中

2人以上で声をかけ合う
水分・塩分を補給
重い物は無理に持たない

休憩・終了時

一定時間ごとに休憩
異変があれば作業中止
手洗い・うがいを行う

※実際の作業内容・分別区分・排出場所は、現地の災害ボランティアセンター等の案内に従ってください。